



10月は「3R推進月間」 リサイクル新時代 ～新しい時代をきれいな社会へ～

3Rとは、「ごみ発生抑制（Reduce）」「再使用（Reuse）」「再資源化（Recycle）」の3つの頭文字をとったものです。
3Rは限りある資源を有効に使い、環境への負担を少なくする「循環型社会」のキーワードとなっており、これに取り組むことで資源の有効活用とごみの減量化が図られ、地球温暖化の防止につながります。

3Rの必要性

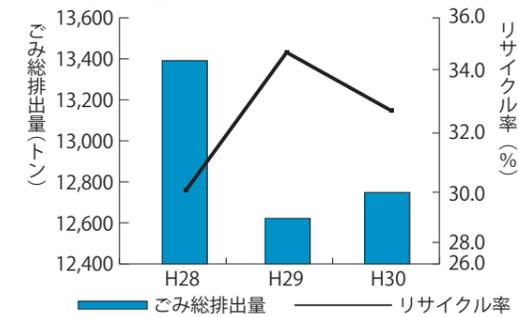
2050年には、世界の人口は現在の70億人から97億人に、資源採掘量は現在の2倍以上に達すると予測されています。

そこで、日本を含む先進7カ国において、資源の有効活用と3Rの促進を目的とする「富山物質循環フレームワーク」が採択され、限りある資源を未来へつなぐさまざまな取組が進んでいます。

長門市のごみの状況

平成30年度のごみ総排出量（表1）は1万2,743トン（産業廃棄物を除く）で、市民一人当たり1日約1,028グラムを排出しています。また、排出量に占める資源化量の割合（リサイクル率）は約32.8%となっています。

■ごみ総排出量とリサイクル率の推移（表1）



長門市では、平成29年4月から新たな分別収集を行っており、市民の皆さんに協力していただいています。市収集ごみ比較表（表2）では、平成29年度に比べて平成30年度は、燃えるごみが3%増、燃えないごみが8%増、粗大ごみが17%増、合計で4%、261トンの増加となります。

■市収集ごみ量比較表（表2）

| ごみの種類 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 増減 (増減率) |
|----------|-------------------|--------|--------|------------|
| 燃えるごみ | | 6,157 | 6,313 | 156 (3%増) |
| 燃えないごみ | | 303 | 326 | 23 (8%増) |
| 粗大ごみ | | 491 | 573 | 82 (17%増) |
| 小計① | | 6,951 | 7,212 | 261 (4%増) |
| 資源ごみ | 缶 | 54 | 53 | △1 (2%減) |
| | ビン | 217 | 210 | △7 (3%減) |
| | ペットボトル | 56 | 59 | 3 (5%増) |
| | その他資源ごみ (古紙、衣類など) | 2,601 | 2,506 | △95 (4%減) |
| | プラスチック製容器包装類 | 301 | 263 | △38 (13%減) |
| | 紙製容器包装類 | 106 | 94 | △12 (11%減) |
| 小計② | | 3,335 | 3,185 | △150 (4%減) |
| 合計 (①+②) | | 10,286 | 10,397 | 111 (1%増) |

り、資源ごみが4%、150トンの減少となりました。環境への負担を少なくする「循環型社会」を実現するためには、市民の皆さんのご協力が不可欠です。普段から「3R」を意識して、ごみ減量とリサイクル推進にご協力をお願いします。

生ごみ処理機・コンポスト容器の購入補助

家庭用生ごみ処理機、コンポスト容器の購入補助を行っています。

ます。申請は本庁生活環境課各支所で受け付けています。なお、補助を申請する場合は事前の続きが必要ですよ。

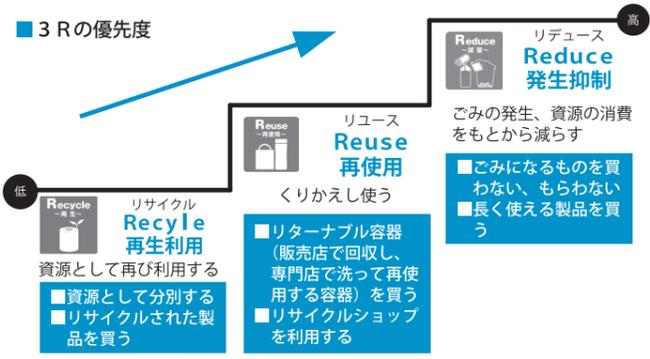
リサイクル掲示板

リサイクル掲示板を設置しています。情報の掲示は本庁生活環境課、各支所・出張所、ホームページで行っています。市内在住者で、不用品を譲りたい人、譲ってほしい人は活用してください。

3Rで大事なこと

3Rのどれもが重要な行動ですが、特にごみの発生、資源の消費を元から減らすリデュースが一番重要です。

まずは私たちができること、「ゴミになるものを買わない、もらわない」「長く使える製品を買う」「行動を心がけよう」。



家庭から排出されるごみの約
ワンポイントアドバイス

40%は生ごみです。生ごみとは調理くず、食べ残し、手つかずの食品などで、多くの水分を含んでおり、簡単な水切りを行うことや不要な食品の購入を控えることで、ごみの減量につながります。

「ごみ出しルール」を守りましょう

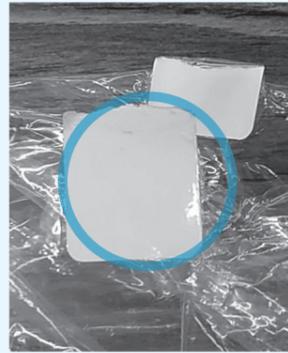
- ①ごみの搬出は、収集日当日の決められた時間帯までに
- ②資源ごみは決められたコンテナに分けて
- ③ごみは居住地区の決められたごみステーションへ

※通勤途中などで、他のごみステーションには出せません
※ごみステーションは各地区で清掃・管理しています。ルール・マナーを守って正しく使しましょう
お問い合わせ 生活環境課 電話 23・1249

「ごみの分別でお困りのことはいませんか？」

容器包装分別Q&A

Q・「プラスチック製容器包装類」に紙製のシール（商品ラベルなど）がついていますが、はがさないといいませんか？
A・紙製シールなどははがれないものはそのまま捨ててください



Q 汚れの落ちないものはどうしたら良いですか？
A 「燃えるごみ」として出して

Q・「プラスチック製容器包装類」の袋は指定袋ですか？
A・指定袋ではありません。市販の「無色透明」の袋を使用してください。（大きさの指定はありません）

Q 汚れているものは洗って出すことですが、どの程度きれいにする必要がありますか？
A・分別した袋に入っているほかのものを汚さない程度まで洗ってください。また、マヨネーズなどのチューブ式の容器は、切り開いて洗って大丈夫です。汚れているところを切り取っても大丈夫です。



③テープなどで留めるのはやめましょう

①汚れているものはリサイクルできません
汚れているもの、中身が残っているものはリサイクルできません。中身を使い切ったり汚れを落としたりして出してください。汚れの落ちない物は「燃えるごみ」に出してください

②二重袋はやめましょう
「プラスチック製容器包装類」を無色透明袋に入れる際に

